

南の風

—第1号—

ご入学・ご進級 おめでとうございます

4月5日(金)入学式・始業式を行いました。

コロナ禍が始まって以来、数年ぶりに体育館に児童・生徒、保護者のみなさま、来賓の方々が集まっての入学式ができました。校長として、児童・生徒の成長をうれしく思うとともに、コロナ禍を何とか超えることができたことと安堵の気持ちでいっぱいになりました。病院の中の学校のため、感染症対策としての活動の制限等が続いていますが、工夫をしつつ教育を行ってまいりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

入学式



始業式



ごあいさつ

神奈川県立横浜南支援学校長 峰尾 智子 と申します。横浜南支援学校の校長として、5年目を迎えることとなりました。

横浜南支援学校は、小学部・中学部・高等部があり、神奈川県立こども医療センターと神奈川県立精神医療センターに入院・入所するお子さん、60名~90名が在籍する小さな、アットホームな学校です。しかし、学校を支える教職員は約70名。大きな学校でもあります。治療やリハビリテーション、生活スケジュールに合わせた学習やお子さんに向けたコミュニケーション力の醸成に力を入れております。

気になること、心配なことなどありましたら、ご相談いただければと思います。どうぞよろしく申し上げます。



離退任された副校長先生・教頭先生よりメッセージをいただきました。

退任のご挨拶

私は、平成4年採用です。車いすの児童を引率して遠足に行く際、駅の階段を教員4人組で昇降したのを覚えています。時代は流れて世の中の状況はかなり変化しましたが、教師の思いは変わりません。子どもたちの未来を見据え、今できることを、できる限り取り組ませて「あげたい」。横浜南支援学校の職員は、様々な角度から児童・生徒を見つめ、そして医療、福祉の関係職員と連携、協力、協働して、「教育の立場でできること」を最大限に行うよう努力し続ける「専門家集団」です。児童・生徒の皆さん、保護者の皆さま、関係諸機関の皆さま、遠慮なく学校を頼ってください。教員生活最後の2年間で、ここ横浜南支援学校で過ごすことができたことに、心より感謝申し上げます。

(前副校長 名古屋 学)

同じことと違うこと

1年間の短い間でしたが、教頭として横浜南支援学校で、新しいことをたくさん学びました。私は学習の基本は「同じこと」と「違うこと」を理解したり、整理したりを積み重ねたりすることだと考えています。例えば、図形の学びはじめても仲間集めをしますね。角が3つだから同じ三角形と学んでいきます。同様に今、私は違う学校で横浜南と同じこと、違うことを考えながら日々過ごしています。違うようでも、本質は同じこともたくさんあります。横浜南支援学校での経験や児童生徒の皆さんとのかかわりを財産にして一歩前に進みます。皆さんも一日一日を大切に、今日もよかったなと思える日を積み重ねてください。

(前教頭 北之迫 洋)

5月行事予定

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 8日(水) 内科検診
(小学部1組 13:00 リソース) | 21日(火) 眼科検診
(小学部1組、中学部 13:00 リソース/保健室) |
| 10日(金) 尿検査
(一次 小学部1組 中学部) | 24日(金) 内科検診 (中学部 13:00 保健室) |
| 13日(月) ~17日(金) 短縮4校時(小中学部) | 26日(日) 開校記念日 |
| 13日(月) ~17日(金) 個人面談期間
(小学部1組、中学部) | 27日(月) 眼科検診 (重心 13:45 重心施設) |
| 17日(金) 内科検診 (重心 10:00 重心施設) | 28日(火) 神奈川フィルコンサート 13:50~ |
| 20日(月) ~24日(金) 個人面談期間
(小学部2組) | 29日(水) 耳鼻科検診
(小中学部 本館 13:30 耳鼻科外来) |
| | 30日(木) 尿検査(二次 小中学部 該当者) |